

## 2026年度（第34回）外国人来日学術交流助成申込要項の 内容変更についてのご案内

日頃は、大幸財団の事業運営にご協力いただきありがとうございます。

さて、2025年度には休止しておりました外国人来日研究助成を2026年度より、共同研究のみでなく広く国際協力・学術交流を目的とした招へいも対象とする「外国人来日学術交流助成」として再開します。

なお、変更点は以下の通りです。

- 1) 事業名を「外国人来日学術交流助成」とします。
- 2) 共同研究、国際協力・学術交流を目的として外国人研究者を招へいする国内研究者を対象に助成します。
- 3) 研究実績を有する外国人研究者の招へいを目的として、博士研究員は対象外とします。
- 4) 実績のある外国人研究者は所属する研究機関を長期に離れることは困難と考え、受入期間を10日以上6か月までとします。助成額は申込要項の通りです。
- 5) 選考は前期と後期に分けて行い、それぞれ申込要項に記載の期間に申請を受け付け、前期は2025年10月、後期は2026年4月にそれぞれ選考結果を通知します。